

小児救急のかかり方 *HANDBOOK*



社会医療法人
河北医療財団

河北総合病院

救急外来

03-3339-2121(内線 2121)

あわてないで、おちついて！！ 小児救急のかかり方



夜間や休日に行なっている救急医療は、24時間利用できるコンビニエンスストアと同類のものではありません。夜間や休日に行なっている救急医療はかかりつけ医の診察時間外の急病の時に、**翌日まで待てない状態の場合に利用する医療**です。翌日まで待てる状態なら、お子さんの今までの病気や薬の効き具合などを良く知っているかかりつけ医に診てもらうのがベストなのです。

このパンフレットではそのような小児救急医療のかかり方の参考になるように作成しました。

救急かどうかは子供の 全身状態と症状の観察から

子供の全身状態と症状をよく観察して、以下の観察のポイントにチェックをしてみましょう。

全身状態

- 顔色が著しく不良。口唇が紫色
- ぐったりして、明らかにいつもと顔つきが違う
- ボーっとしている。うとうとしてすぐに寝てしまう
- 意味不明な言動がある
- 水分が半日以上ほとんどとれていない
- 尿が半日以上でてない

以上の全身状態の項目で1つでも当てはまるときは、
すぐに救急医療機関で受診をしてください。



全身状態に当てはまらない時は、以下の症状の項目のどれに当てはまるかチェックしてみましょう。

症状

- 発熱 . . . **5 ページ**
- けいれん（ひきつけ） . . . **6 ページ**
- せき、ゼーゼーする、呼吸が苦しそう . . . **8 ページ**
- 嘔吐（はく） . . . **10 ページ**
- 下痢、腹痛 . . . **12 ページ**
- その他の症状 . . . **14 ページ**

それぞれの症状の項目のページを参照の上、救急医療機関へ受診するか、翌日まで待ってかかりつけへ受診するか判断してください。また、受診の相談・病院の紹介を下記にてご案内しています。

- ・ 東京都救急医療情報センター 03-3212-2323
- ・ ひまわり（保健医療情報センター）03-5272-0303
- ・ 杉並区急病医療情報センター 03-3424-9909
- ・ 杉並区保健センター（平日・休日）03-3391-1599
- ・ 小児救急電話相談 全国同一の短縮番号 #8000

（お住まいの都道府県の相談窓口へ転送され、小児科医師・看護師からお子さんの症状に応じた適切な対処の仕方や受診する病院のアドバイスを受けられます）

*当院救急外来ではお子さんの状態によって診察の順番が変わることがあります。お待たせすることがあるかもしれません。申し訳ありませんがご了承ください。

⇒ 発熱（38度以上）

こんな時は、すぐ

救急医療機関 へ行きましょう

- 生後3ヶ月未満で38℃以上の発熱がある
 - 40℃以上の発熱がある
 - 38℃以上の発熱が5日以上持続している
 - 38℃以上の発熱に加えて、
はげしい嘔吐（はく）と頭痛がある
 - 38℃以上の発熱に加えて、
目や唇が赤く、体に赤い発疹がある
 - 発熱以外の症状を伴う
- ☞ 伴っている症状の項目も参照し受診を決めてください

* 発熱時に気をつけること

- 発熱時は水分が失われるので十分な水分補給が必要です。乳幼児には乳幼児用のイオン飲料をこまめに与えることをお勧めします。
- 一般に発熱時はいつもより薄着にして、布団にくるまないようにしてください。ただし、寒くてガタガタ震えているときは暖かくしてあげ、震えや寒気がおさまったら薄着にしましょう。
- 発熱していても元気で機嫌が悪くなく、水分も取れていれば解熱剤は必要ありません。ただし水分が十分に取れず元気がない場合は解熱剤を使用してもかまいません。
- 解熱剤がない場合は冷たい水を入れたビニール袋や保冷剤や氷をわきの下や足の付け根に当てても良いでしょう。

⇒ けいれん (ひきつけ)

*けいれんすると、急に体の一部や手足をガクガクさせたり突っ張ったりして意識がなくなり、目が上を向いたり、焦点が合わなくなります。

こんな時は、すぐ

救急車を呼びましょう

- けいれんが5分以上続く
- 5分以内におさまっても繰り返す
- 顔色や口唇の色がどんどん悪くなる
- けいれんはおさまったが意識がない
(声かけしても起きない)、様子がおかしい

こんな時は、すぐ

救急医療機関へ行きましょう

- けいれんはおさまったが手足の動きがおかしい
 - 嘔吐(はく)や頭痛を伴っている
 - 発熱の無いけいれん
 - 初めてのけいれん
 - けいれん以外の症状がある時
- ☞その症状の項目も参照して受診を決めてください

全身状態と上記の項目のいずれにも当てはまらず、すでにけいれんがおさまっている場合は、次のことがらに気をつけて一晚様子を見て、翌日かかりつけ医を受診しましょう。

* けいれんの時に気をつけること

- けいれんに気が付いたらあわてて抱きかかえたりゆすったり、頬をたたいたりしないでお子さんを安全で平らな場所に仰向けに寝かせてください。
- 時計を見てけいれんの始まった時間を確認してください。衣服をゆるめ吐きそうな場合は吐いたものがのどに詰まらないように、顔を横に向けてください。舌をかむのが心配で、割り箸等をかませるのは口を切ったりして危険ですのでやめましょう。
- けいれんの状態をよく確認してください。体温を測定し、けいれん後の意識の状態をよく観察しましょう。



Q.熱性けいれんとは

発熱によりけいれんを起こすもので、乳幼児では比較的良く見られます。通常5～10分以内にけいれんは治まり、その後通常しばらく眠り手足の麻痺や意識障害などはありません。症状が落ち着いていれば翌日かかりつけ医を受診し相談してみましょう。

⇒ 咳、ゼーゼーする、 呼吸が苦しそう

こんな時は、すぐ

救急医療機関へ行きましょう

- 呼吸が苦しいと言う
- 以下のような呼吸困難の症状が1つでもある
小鼻がペコペコ膨らんだりへこんだりする
肋骨の間がペコペコとへこむ
口唇が紫色
横になつていられず座っているほうが楽
- 呼吸が時々止まる
- 咳がひどくて眠れない
- 犬が吠えるような咳がひどく出る

- 急に咳き込んでとまらない
☞気管にもものをつまらせた可能性があります

全身状態と上記の項目のいずれにも当てはまらず、ゼーゼーしていても眠れているようなら次のことがらに気をつけて一晚様子を見て、翌日かかりつけ医を受診しましょう。

* 気をつけること

- 呼吸に伴ってゼーゼー、ヒューヒューという音が聞こえるのを喘鳴（ぜんめい）と言います。これは鼻から気管支への気道に炎症がある時に聞こえます。加湿器などを利用して室内が乾燥しないように注意し、水分を十分取らせるとよいでしょう。
- 咳がひどいときも室内が乾燥しないよう注意し、水分を十分取らせ背中をさすったり叩いてあげると痰が出やすくなり楽になることがあります。

気管にもものをつまらせた時の対処法

☆お子さんが急に咳き込んで苦しそうな時は異物の誤飲が疑われます。食事中や何か異物を誤飲した可能性がある時はまず、口の中をみて取り除けたら取り除いてください。

☆何かをのどに詰まらせたことがわかり、呼吸ができない呼吸困難の症状や、顔色・口唇の色が悪くなるようならすぐに救急車を呼びながら以下の処置をしてください。

☆大人のひざの上や腕にうつ伏せにして頭を低い位置に置いて、肩甲骨の間を4，5回強くたたき、詰まっているものを吐き出させます。（図1）あるいは、後ろから腕を回し肋骨の下で両手を組み、お腹を強く圧迫して吐き出させます。（図2）

図1



図2



⇒ 嘔吐 (はく)

こんな時は、すぐ

救急医療機関 へ行きましょう

- 何回も大量の嘔吐がり水分を与えても嘔吐してしまう
- 嘔吐物が緑色である
- 乳幼児で嘔吐に加え、時々激しく泣く
- 嘔吐に加えて、便に血が混じる
- 嘔吐に加えて、下痢もひどい
- 嘔吐に加えて、頭痛、発熱がある
- 舌が乾燥し、お腹の皮膚がシワシワで張りがない
- 眼の周りがくぼんでいる
- 言動がおかしい

全身状態と上記の項目のいずれにも当てはまらず、数回の嘔吐で少しづつでも水分を取れるようなら、次のことがらに気をつけて一晚様子を見て、翌日かかりつけ医を受診しましょう。

脱水症

嘔吐や下痢があり水分が取れない場合に怖いのは脱水症です。以下にある脱水症の兆候に注意しましょう。

☆ぐったりしている。うとうとしてすぐに寝てしまう。

☆舌が乾燥している。

☆おなかの皮膚がしわしわになり、おなかがへこみ張りがなくなる。

☆尿が半日以上出てない。

☞以上が1つでも見られる時は、すぐに**救急医療機関**へ行きましょう。

* 嘔吐（はく）時に気をつけること

- 乳幼児は寝ているときに嘔吐がある場合、吐いたものが気管に入らないように顔を横にむけましょう。
- 吐いたものはすぐに片付けて、感染予防のために家族もよく手洗いをしましょう。
- 衣類をゆるめ胸やおなかを楽にして休ませましょう。うがいができるときは口をゆすがせましょう。
- 嘔吐したあとは1時間程度固形物や水分を与えないください。その後本人が欲しがるようなら少量を頻回に分けて与えましょう。2～3回の嘔吐で落ち着いて、そのまま寝てしまうなら無理に水分を与えなくても翌日の受診でよいでしょう。
- 吐き気があるときに与える水分は水・薄めたお茶・イオン飲料（乳幼児には乳幼児用のもの）がよいでしょう。牛乳やジュースは消化が悪いのでやめましょう。落ち着いたら野菜スープ・コンソメスープ・薄めの味噌汁等を与えてみましょう。食事は無理に与えてはいけません。



⇒ 下痢、腹痛

こんな時は、すぐ

救急医療機関へ行きましょう

下痢

- 何回も大量の水様の下痢がある
- 便に血が混じる
- 下痢に加えて、嘔吐もひどい
- 下痢に加えて、ひどい腹痛がある
- 舌が乾燥し、おなかの皮膚がしわしわで張りが無い
- 眼の周りがくぼんでいる
- 言動がおかしい

腹痛

- ひどい腹痛がある
- 乳幼児が時々激しく泣く
- おなかが異様に膨れている
- 歩くときやジャンプするとおなかの痛みが強くなる

全身状態と上記の項目のいずれにも当てはまらず、下痢が数回で腹痛もひどくなく、少しずつ水分が取れるようなら、次のことがらに気をつけて一晩様子を見て、翌日かかりつけ医を受診しましょう。

* 下痢や腹痛があるときに気をつけること

- 下痢の回数と性状をよく観察して、メモしておきましょう。オムツはとっておき、翌日医師に見せるとよいでしょう。
- 下痢がひどいと脱水症になりますので、頻繁に水分を与えてください。水・薄めたお茶・イオン飲料（乳幼児には乳幼児用のもの）、吐き気がなければミルク・母乳でもかまいません。
- 下痢や腹痛がそれほどひどくないときは、消化のよいおかゆ、うどんなどを少しずつ与えてください。下痢がひどいときは食事はやめて水分補給のみにしましょう。

家庭でも行なえる浣腸

腹痛があり便が1日以上出てない場合は市販の浣腸を試してみても良いでしょう。浣腸により便がたくさん出て血便もなく、腹痛が治まればしばらく様子を見てから医療機関に受診するかどうか判断しましょう。実際小児救急での腹痛の多くは便秘によるものです。子供は1日でも便が出ないとひどい腹痛を起こすことがあるのです。





頭部打撲

♪頭を打った後にすぐ泣いて意識がしっかりしており、頭部にこぶがあっても軽度なら様子を見てよいでしょう。

こんな時は、すぐ

救急医療機関へ行きましょう

- 頭を打った直後より泣かない、焦点が合わない、ボーっとしている
- 頭を打った直後は意識がしっかりしていたが、徐々にうとうとしたりと意識がおかしい
- 強い頭痛がある
- 嘔吐がある
- けいれんがある
- 持続的に出血が続いている傷がある

意識がおかしいなどの全身状態の項目が当てはまるようになったら、すぐに**救急医療機関**に受診してください。頭部の検査が可能な病院を受診したほうがよい場合がありますので、**受診前に救急医療機関か東京都救急医療情報センターに電話してください。**

⇒ 異物誤飲 (たばこやその他の誤飲)

こんな時は、すぐ

救急医療機関へ行きましょう

- 呼吸困難
- 激しい咳（せき）をくりかえす
- よだれが多い
- のどの痛み
- たばこ
吸殻のつかった水やたばこ 1 本以上の摂取は危険です。
水分を取らせず受診してください。
- ボタン電池
胃や食道で粘膜のやけどを起こすことがあります。水分を取らせず受診してください。
- くすり
種類・量によっては危険なことがあります。いつ何をどのくらい飲んだか知らせてください

また、受診の際には飲み込んでしまったものが分かるもの（現物があれば）を病院に持参しましょう。

たばこ・薬品などの場合「中毒 110 番」に電話すると専門家が相談に応じます。

- ・大阪中毒 110 番 ☎0990-50-2499 (365 日 24 時間対応)
- ・つくば中毒 110 番☎0990-52-9899 (365 日 9 時～21 時)
- ・たばこ専用電話 ☎072-726-9922
(365 日 24 時間対応・テープによる情報提供)
- ・東京救急医療情報センター 03-3212-2323

お薬の飲ませ方

<乳児>

水薬はそのまま、粉薬は少量の湯冷ましで団子状にして上あごにすりつけ、その後、水・湯冷まし・ミルクなど与えます。溶かすときは一口で飲める量にします。

<幼児>

水薬も粉薬もなるべく他のものに溶かさないうで、そのまま与える習慣をつけましょう。薬を嫌がるときは本人が納得すれば何かに混ぜてもかまいません。

*薬を飲んだ後に嘔吐した場合

・内服後 30 分以内であれば同量の薬を再度与えましょう。

さらに再び嘔吐した場合は、次回の内服時間に定められた量を与えましょう。

👉薬によっては混ぜないほうがよい薬もあります。詳しくは薬局にお問い合わせください。

坐薬の使い方（解熱剤）

一般的に 6～8 時間はあける必要があります。手足が冷たい等、熱の上がり始めに使用した場合は使用後も熱が上がる場合があります。この場合も定められた時間をあけて使用しましょう。

坐薬の刺激で排便してしまうことがありますが、坐薬は 10 分～15 分で溶けると言われており、うんちの中に形が見えなければ追加しなくて大丈夫です。